

令和3年1月定例会議事録

令和3年1月6日

鹿屋市教育委員会

○議事日程

- 1 開会
- 2 前回議事録の承認
- 3 教育長及び委員の報告
- 4 議事
- 5 報告
 - (1) 教育委員の任命について
 - (2) 鹿屋市議会12月定例会の一般質問について
 - (3) 令和3年度鹿屋市教育委員会の予算編成方針について
 - (4) 令和3年鹿屋市成人式について
 - (5) 令和2年度人権問題講演会について
- 6 動議の討論等
- 7 その他
- 8 閉会

○議事要旨

1	開　会
教育長	<p>本日は、総合教育会議に引き続き宜しくお願ひしたい。来年度から、全国的に始まるG I G Aスクール構想については、ITを活用した大きな教育の変革となる。指導をする教員側の課題の解決を優先し、進めたい。</p> <p>先日の教員による不祥事については改めてお詫びを申し上げる。各学校の管理職や教員への指導を直ちに行つたところである。</p>
2	前回の議事録の承認
教育長	異議なく承認
3	教育長及び委員の報告
教育長	報告なく承認
4	議事
教育長	議案がないので、議事はないものとする。
5	報告
	(1) 教育委員の任命について
教育総務課長	資料に基づき説明
	(2) 鹿屋市議会12月定例会の一般質問について
教育次長	資料に基づき説明
早川委員	「9－2. ヤングケアラーの学校現場での認識について」では、学校現場のみでは対処が困難であり、福祉との連携が必要であるが、先ず教員が把握し福祉にどう繋いでいくかが大事である。
教育長	心の架け橋プロジェクトで各家庭を訪問しているが、その情報をどのように繋ぐかが重要になる。
学校教育課長	小中学校で調査をしたところ、2校で対象児童が確認できた。

蓑田委員	リナシティの駐車場は、駐車スペースが少なく、駐車場からリナシティに行くには橋を渡らなければならないため不便さを感じる。
教育長	公民館や文化会館等、各施設が老朽化する中で、将来、移転するにしても、広い視野でマスタープランを立ててほしいという意図の一般質問であったと思う。
東別府委員	施設の設置に関しては、子育て世代が施設を利用する場合、図書館と子育てプラザが隣接してあると導線がスムーズで利用しやすい。
教育長	図書館等の施設を建設した当時は予測できなかった。時代の変化に伴う各施設の利便性は、マスタープランを計画するときに大きな視点になる。現状では、子育てプラザに図書館を併設することは出来ないが、「まちなか図書館」のように必要な本を常設し、利用してもらうように工夫し、少しづつでも緩和する事も一つの方法である。
(3) 令和3年度鹿屋市教育委員会の予算編成方針について	
教育総務課長	資料に基づき説明
学校教育課長	資料に基づき説明
生涯学習課長	資料に基づき説明
風呂井委員	経常予算の中で、コロナ対策に対する感染防止策として準備予算額を設定していると思うが、どれくらいの金額になったのか。
教育総務課長	国からの補助があり、4月の段階では児童・生徒1人当たり340円であった。その内、2分の1を鹿屋市が負担し、非接触型体温計や消毒液を購入し各学校に配布した。8月の段階で、国の補正予算により、小中高等学校1校あたり100万円から300万円を上限に、学校規模に応じて補助があった。その内、2分の1を鹿屋市が負担した。サーキュレーターや空気清浄機等の備品と、分散授業で必要な電子黒板等を購入したところである。また、感染防止に必要な消毒液や液体石鹼など各学校で必要な物品等を遂次購入中である。
風呂井委員	以上で、十分な対応が可能なのか。
教育総務課長	今年度の予算については対応できている。また、次の国の補正が控えており追加の補助金の予定がある。